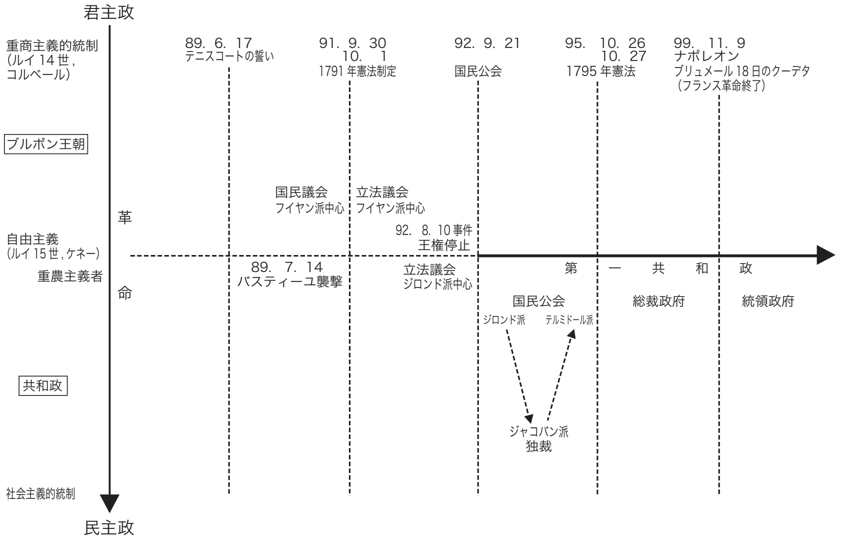
# 第10講
# フランス革命とナポレオン

## 〔1〕フランス革命




革命への展開（テュルゴー・ネッケルの改革の不調）

　**『第三身分とは何か』**（1789．聖職者**シェイエス**）

　**三部会**の招集（1789.5．ヴェルサイユ宮殿）…ルイ13世（1615）以来の招集

　　**身分別議決法**を巡り特権身分と第三身分の対立

①**国民議会**〔1789.6 ～ 1791.9〕

　指導者：**ミラボー**（貴族）

　**球戯場（テニスコート）の誓い**

　・**憲法制定議会**へと改称

　**バスティーユ牢獄襲撃**（1789.7/14）…革命勃発

　　**封建的特権の廃止**（8/ 4）

　　**『人権宣言』**…**ラ=ファイエット**による起草（8/26）

　　アシニア紙幣の発行（教会財産の没収）．ギルド制の廃止

　**ヴェルサイユ行進**…国王（テュイルリー宮殿）・議会をパリに移す

　**ヴァレンヌ逃亡事件**（1791）

　・**ミラボー**の死（1791）

　・**ルイ16世**・王妃**マリ=アントワネット**．オーストリアへ逃亡・失敗

　・ピルニッツ宣言（1791）

　**1791年憲法**制定（1791）　→　憲法制定議会を解散

　**立憲君主政**



© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②**立法議会**〔1791.10 ～ 1792.9〕
・立憲君主派…**フイヤン派**
・共和主義派…**ジロンド派**（穏健派）・**ジャコバン派**（急進派）
**ジロンド派内閣**（1792）のもとで革命戦争
・**義勇兵**のパリへの参集　**ラ＝マルセイエーズ**
**八月十日事件**（1792）
・**サン＝キュロット**らによるテュイルリー宮殿襲撃
・**王権の停止**宣言

③**国民公会**〔1792.9 ～ 1795.10〕 ≪**第一共和政**（1792 ～ 1804≫
**ヴァルミーの戦い**（1792）…義勇軍が革命戦争で初勝利
国民公会の成立（普通選挙）
ジャコバン派台頭
**ルイ16世**・マリ＝アントワネットの**処刑**（1793）
**第１回対仏大同盟**（1793 ～ 97）…英首相**ピット**の提唱
ジャコバン独裁（1793 ～ 94）…“**恐怖政治**”（1793.6 ～ 1794.7）
ジロンド派議員の追放
**公安委員会**（行政）・保安委員会（治安）・革命裁判所による革命政治
・**徴兵制**の実施（1793）　→　ヴァンデーの農民反乱
・**最高価格令**（1793）…生活必需品・賃金の統制
・**1793年（ジャコバン）憲法**（1793）…実施されず
・**男子普通選挙制**
・**封建地代の無償廃止**（1793）
・理性崇拝（キリスト教の廃止）・**革命暦**・**メートル法**
**ロベスピエール**（ジャコバン派）の独裁
・**テルミドール**（９日）のクーデタ（1794）　→　ロベスピエールの逮捕・処刑
**1795年憲法**

④**総裁政府**〔1795.10 ～ 1799.11〕
**バブーフの陰謀**
軍人**ナポレオン＝ボナパルト**の台頭
**イタリア遠征**（1796 ～ 97．第１回）…墺に勝利
**エジプト遠征**（1798 ～ 99）…英＝インド間の遮断
・**ロゼッタ＝ストーン**発見
**第２回対仏大同盟**（1799 ～ 1802）…英首相**ピット**の提唱
**ブリュメール18日のクーデタ**（1799）
ナポレオン…孤立したエジプトを脱出しパリで総裁政府を打倒


© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

**〔２〕ナポレオン時代**

**統領（執政）政府**〔1799.11 ～ 1804.5〕

**アミアンの和約**（1802．対　英）…第２回対仏大同盟　解体

コンコルダート（1801．宗教協約）…ローマ＝カトリックの復活

**ナポレオン法典**（1804．**フランス民法典**）

**第一帝政**〔1804.5 ～ 1814・15〕

**ナポレオン１世**に就任（国民投票）

**第３回対仏大同盟**（1805）…英首相ピットの提唱

**トラファルガーの海戦**（1805）

英海軍（**ネルソン**提督）に大敗

**アウステルリッツの戦い**（1805.12．三帝会戦）

・墺（フランツ２世）・露（アレクサンドル１世）連合軍を撃破

・**ライン同盟**の結成（1806）

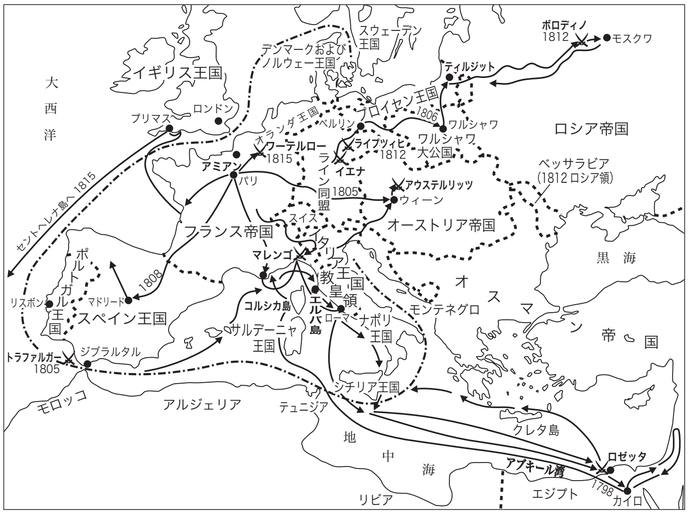
・**神聖ローマ帝国の消滅**

・**大陸封鎖令**（1806）…英の経済的孤立化

・**ティルジット条約**（1807）…ウェストファリア王国・ワルシャワ大公国　建設

・兄ジョゼフ…ナポリ王（後にスペイン王兼任）

・弟ルイ…オランダ王　・弟ジェローム…ウェストファリア王




各国の民族意識の高揚

・**国民意識**・ナショナリズムの芽生え

**プロイセン改革**

**『ドイツ国民に告ぐ』**

…**フィヒテ**の連続講演（1807 ～ 08）

**シュタイン・ハルデンベルク**の改革

・**農民解放**（1807）

**スペイン反乱**（1808 ～ 14．半島戦争）

「1808年５月３日の銃殺」（スペインのロマン派画家ゴヤ）

ナポレオンの没落

**ロシア（モスクワ）遠征**（1812）

遠征の失敗

第４回対仏大同盟（1813 ～ 14）

**ライプツィヒの戦い**（1813．**諸国民戦争**）

露普墺の連合軍に大敗　→　ナポレオン１世の退位・**エルバ島**へ流刑

ブルボン朝復活（1814）…**ルイ18世**の即位

**ウィーン会議**（1814 ～ 15）…フランス革命・ナポレオン戦争の処理

ナポレオンの復位（1815．エルバ島脱出）



© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

**ワーテルローの戦い**（1815）

・英（ウェリントン）・普蘭連合軍に大敗

・**セントヘレナ**（南大西洋）への流刑　→　ルイ18世復位



Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

# 第10講　テスト

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　アメリカ独立宣言は①ルソーの思想的影響と植民地時代の体験とを基に，②トマス＝ジェファソンらが起草し，人間の自由・平等，圧政に対する反抗の正当性を主張したもので，③フランス革命の④人権宣言とともに，近代民主政治の基本原理が述べられている。

2　フランス革命時の①国民公会は②1789年８月４日に自由主義的貴族の提案で封建的特権の廃止を決定し，③領主裁判権や教会への④十分の一税が廃止された。

3　①1792年春には②ジャコバン派が政権を握り，革命に敵対的なオーストリアに宣戦した。1791年８月，すでにオーストリアは③プロイセンと共同でルイ16世の救援を各国君主に呼びかけていた（④ピルニッツ宣言）。

4　①1805年，イギリス・ロシア・オーストリアなどは②第３回対仏大同盟を結成し，10月には③ウェリントンの率いるイギリス海軍がフランス海軍を④トラファルガーの海戦で破った。

5　ナポレオンは，ヨーロッパ大陸では①オーストリア・ロシアの連合軍を②アウステルリッツの三帝会戦で破り，③1806年，自らの保護下に西南ドイツ諸国を併せ④ドイツ連邦を結成した。

6　①プロイセン・ロシアの連合軍を破って②ティルジット条約（1807年）を結ばせ，③ポーランド地方に④北ドイツ連邦を建てるなど，大陸をほとんどその支配下においた。

7　ナポレオンの征服によって，①スペインで反乱が起こり，また②オーストリアでは，③シュタイン・ハルデンベルクらが④農民解放などの改革を行った。


© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

8　ナポレオンは，①ロシアが封鎖令を無視して②アメリカに穀物を輸出すると，③1812年に大軍を率いてロシアに遠征したが，④失敗に終わった。

9　①1815年３月，ナポレオンはパリに戻って皇帝に復位したが，６月に②ワーテルローの戦いで大敗し，③南太平洋の④セントヘレナ島に流された。

解答

1　①→ロック　　2　①→国民議会　　3　②→ジロンド派

4　③→ネルソン　　5　④→ライン同盟　　6　④→ワルシャワ大公国

7　②→プロイセン　　8　②→イギリス　　9　③→南大西洋



© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。